



自分に挑戦！ チャレンジ南関中

2020年10月15日発行

文責 樹本



夢を描き、絆を深め、自分に挑戦する生徒の育成～輝きと潤いのある学校づくりをめざして～

「夢は、コスモスが案内する南関中」

こんな夢を勝手に描きながら、10・11日に県道から正門に通ずる道沿いにコスモスを植えました。こぼれ種で来年新しい花が咲き、5年後ぐらいにはこの土手がコスモスでいっぱいになれば、県道を通る人がコスモスに目を向け、その先に南関中があることを知ってくれます。そんなことを考え、ちょっとわくわくして花を植えました。



花の提供は、「上坂下」信号機そばの野口さんからです。家の前にコスモスが咲きほこっていたので、私の構想を説明したところ、快く「どぎゃしこでん、どうぞ」と言われました。「野口さん、ありがとうございます」【保護者のみなさん、教えてください。】この後は、

- ・ 花が咲いているうちは、毎日水をかけます。
- ・ 雑草がとてもはえる場所です。冬場に掘って雑草の根をできるだけ撤去します。

できる限りコスモスが育ちやすい環境を整えていくつもりです。「結果はどうであれ、チャレンジすることに意義がある。by 校長」と、かっこ良く思っていますが、やや不安です。保護者の皆さんで何か良いアイデアがありましたら教えてください。

(090-1515-8427に連絡願います。)

玉名荒尾地区中学校駅伝競走大会 (10/21・水)

中体連夏季大会・陸上大会は、感染拡大防止のため中止になりましたが、駅伝大会は、感染対策を行った上で実施可能と判断され、例年行われている横島コースで実施されます。大会運営上の感染対策は多くの約束ごとが義務づけられています。応援に行かれる保護者の方はご協力をお願いします。



本年度も、陸上部以外から候補選手を選び、夏休み中も練習に励んできました。3年生男子は、1年生時に地区大会初優勝、県大会出場を経験しているだけに、あの感動をもう一度味わいたいと、大きな目標を掲げて頑張っています。選手一人一人が最高の走りが出来ますよう応援をお願いします。

薬物乱用防止キャンペーン (10/8)

毎年恒例になっていますライオンズクラブ主催の「薬物乱用防止キャンペーン」啓発チラシの配布が行われました。早朝からライオンズクラブの益本さんと町婦人会会長の熊谷さんが来校して、生徒会三役と一緒に活動されました。受け取った生徒は全員「ありがとうございます」と、言って受け取ります。



これが南関中生徒の素直さの証です。

来校者「ようこそ南関中へ」

～めざせ！理想の姿（学年終了時の私）～ 『令和2年度後期を始めます』

秋休みを含めた三日間の休みを終え、後期が始まりました。初日は、秋晴れで心地よい風が吹くなか元気に登校し、1校時前に始業式を行いました。



始業式では、校長から「身に付けて欲しい3つの力」から、全校生徒に後期の学校生活で望むことを伝えました。

夢「自分で未来を創造する力」

- ・ 1, 2年生は、「総合的な学習の時間」等で得た情報を共有して、職業観を広げてください。
- ・ 3年生は、進路実現に向けて、確実な努力を重ねてください。

絆「相手意識をもった適切な対応力」

- ・ 仲間とのトラブル等が起きたときは、お互いの思いを伝え合い話し合いで解決してください。
- ・ 優しさや親切な行為をたくさん経験しましょう。
- ・ そして、学級や学年の絆を深めてください。今の学級で過ごす時間も残り半年です。

挑戦「自ら考え、自ら行動する力」

- ・ 「あいさつ」と「返事」は、生活の基本中の基本です。自身をもって行ってください。
- ・ 授業中の失敗を恐れない。「教室は失敗が許される所」仲間の失敗を受け止める優しい学級・学年集団をめざしてください。
- ・ 授業中等に発言等を求められたら、「はい」と返事、「結論」そして「その理由」の順番で答えてください。

《結びのことば》

後期も感染対策は、続きます。
「出来ること」が、限定されますが、
今、「出来ること」に
頑張る学期にしましょう。

学校だよりの家庭用は白黒印刷です。
見づらいつきは、ホームページをご覧ください。

「読み聞かせ」開始 (10/6)

例年、年度始めから町内団体の「クローバー」・「からたち朗読会」と保護者有志の協力を得て行われています。本年度は、感染拡大防止のため実施を見合わせていました。年間計画の作成と読み聞かせ協力者の依頼は、PTAひまわり部長の役割です。本年度担当の猿渡さんには、たいへんご苦勞をおかけしましたが、やっと10月から開始することができました。猿渡さん、お世話になりました。

